

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-2-2  
地域福祉の推進

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

健康福祉総務課長 内田伸治

電話番号

0852-22-5326

事務事業の名称	総合福祉センター維持管理運営事業	
目的	(1) 対象	福祉活動をする人
	(2) 意図	福祉活動の場が確保される
事業概要	福祉社会の向上・実現のために、福祉活動をする人に対して、福祉活動の場を提供する	

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 施設利用率	目標値	46.0	48.5	48.5	50.0	50.0	%
		取組目標値						
	式・定義 利用件数/利用可能件数	実績値	48.4	47.5	45.2			
		達成率	105.3	98.0	93.2	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	170,129	171,823
うち一般財源 (千円)	150,865	136,640

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・東部総合福祉センター（いきいきプラザ島根）は、開館から23年、西部総合福祉センター（いわみーる）は開館から18年が経過し、両施設ともに施設・設備の老朽化が見られる。  
 ・平成29年度利用状況  
 いきいきプラザ島根：延べ利用者数（貸出施設）153,606人、利用率52.3%（対前年度4.3%減）  
 （午前63.4%、午後68.7%、夜間24.7%）  
 いわみーる：延べ利用者数（貸出施設）59,836人、利用率39.0%（対前年度0.5%減）  
 （午前49.8%、午後52.7%、夜間14.6%）

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

○いきいきプラザ島根  
 ・空調改修等を行うなど施設の快適性を高める整備を行った。  
 ・利用率向上対策として、利用者アンケートの実施、新規利用者への礼状送付を行った。

○いわみーる  
 ・施設の安全性を高めるため、エントランスの防水改修工事を行った。  
 ・利用率向上対策として、利用者アンケートの実施を行った。

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

### ①困っている「状況」

・両施設の施設・設備ともに、老朽化による修繕等の必要な箇所がある。  
 ・施設の利用率が前年度より低下している。

### ②困っている状況が発生している「原因」

・いきいきプラザ島根は開館から23年、いわみーるは開館から18年が経過しており、いずれも経年劣化によるもの。  
 ・特定の団体等のリピーターは多いが、利用者の新規開拓ができていない。

### ③原因を解消するための「課題」

・施設の改修等に関しては管財課とも連携を取りながら、計画的に対応していく必要がある。  
 ・利用者の要望等を把握する一方で、施設をより積極的にPRしていく必要がある。

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・福祉活動の拠点施設として、管財課とも連携をとりながら、すぐに対応しなければならない箇所と計画的に施設改修を行っていく箇所を整理した上で、利用者には不便にならないよう対応していく。  
 ・展示ホールを有効活用し、様々な展示を行うことで施設に足を運んでもらい、当該施設の認知度を高める。  
 ・指定管理者のHPへ施設HPのリンクを張り、施設をPRする。  
 ・入居団体へ施設HPのリンクを依頼し、施設をPRする。  
 ・指定管理者に対し、利用率向上の取り組みを促す。